

PRESS RELEASE

NTT グループの開発した農業用国産ドローンの取り扱い開始

株式会社 NTT e-Drone Technology との新規取引開始

当社はこの度、株式会社 NTT e-Drone Technology 様が開発・製造した農業用国産ドローンの取り扱いを開始いたします。

同社ドローンは今後、BASF デジタルファーミング社・BASF ジャパン株式会社が国内で提供する栽培管理支援システム「xarvio® FIELD MANAGER (ザルビオ® フィールドマネージャー)」の地力マップ等とのデータ連携により、送信機に可変施肥を支援する圃場マップを表示し、自動で可変散布制御する機能等の提供を予定しています。

同社のドローンは、過剰施肥や無駄な農薬散布を防ぎ、コスト削減、環境負荷軽減が期待できる商品です。

1. 取引開始の背景

当社はこれまで田植機をはじめマップ連動型可変施肥に対応した機械の開発・製造を行い、さらにマップ連動可変施肥に対応したトラクター作業機を取り扱いのラインナップに揃えてまいりました。

この度、これら商品ラインナップに空からの施肥や農薬散布を可変で行うことができる株式会社 NTT e-Drone Technology 製のドローンを追加いたします。

また、同社ドローンは国産機であるため、日本の圃場にあわせた軽量・コンパクトな機体であることや日本の法規制に適応した設計がなされており導入がスムーズであり、法規制の変化に柔軟に対応できるなど安心して使用していただけます。

2. NTT e-Drone Technology 社ドローンについて

詳細は同社ホームページをご確認ください

[「https://www.nttedt.co.jp/agri」](https://www.nttedt.co.jp/agri)